

# レポート・論文の書き方について

千葉商科大学附属図書館

Ver.1.2 (2021年6月)

## ① レポート・論文とは何か

### ■ レポート・論文の目的

客観的事実を根拠にして



自分の意見の主張を行い



**読み手を説得し納得させること**

客観的事実に基づいているため  
他の人と検討・討議ができる

- ・資料・文献調査の結果
- ・実験結果のデータ など

#### 感想文との違い

「感想文」は  
感想 = 自分の思ったこと（主観）を  
読み手に説明する

主観に基づいているため  
他の人と検討・討議ができない

参考：初年次教育テキスト編集委員会『フレッシュマンセミナーテキスト』東京電機大学出版局,2014

### ■ レポートに必要なもの

#### ▶ 根拠となる客観的な事実

- ・信頼性の高い情報（出典・出どころが明確で、偏っていないもの）  
「価値のある情報は基本的には有料である」という常識を持とう。  
専門的知識を持ち、情報に責任を持っている発信者を知ろう。
- ・読み手がその事実（情報）を調べたときに、同じ情報を得られるもの  
引用・参考情報を正しく表記しよう。  
情報が更新される可能性のあるメディア（Webページなど）の場合は、閲覧した年月日も表記するのが一般的。

新聞や雑誌の出版社などが提供するデータベースで  
Web上で情報を得ることができます。

#### ▶ 自分の意見

- ・レポート・論文全体を通して伝えたいこと
- ・知識をまとめて考えた自分なりのアイデア  
レポート・論文全体で主張が一貫していないと何も伝わらない。  
情報を自分なりに分析して意見を主張しよう。  
同じ情報（客観的な事実）に基づいていても、人それぞれの視点や解釈があるため  
全く同じ内容のレポートはあり得ない。

#### ▶ 読み手にわかりやすく書く（まとめる）技術

- ・主張と根拠が合理的につながるよう論理的に説明する
- ・自分の思考の流れを順序だてて書く
- ・図表・写真などを適切に使用する
- ・「人に読んでもらえる」レベルまでの文章の整理  
(表記の統一、わかりにくい用語の注釈や定義、誤字脱字のチェックなど)

レポート・論文の書き方について書かれた電子書籍を  
自宅からWeb上で読むことができます。

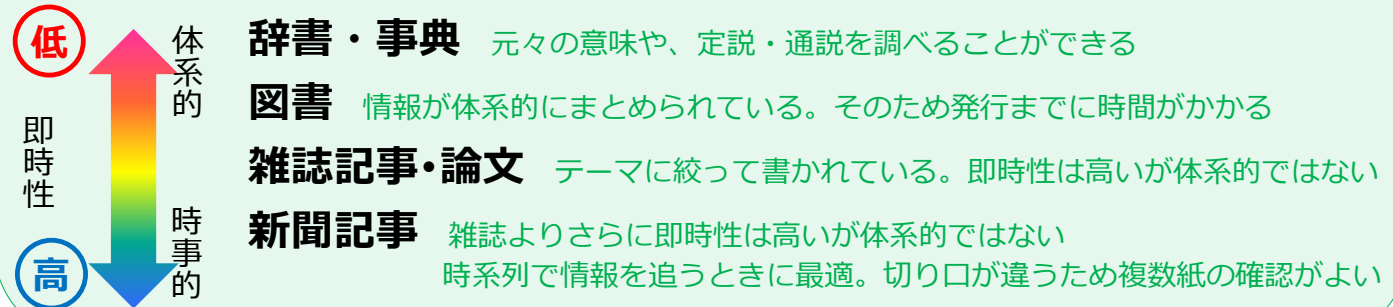
# レポート・論文の書き方について

千葉商科大学附属図書館

Ver.1.2 (2021年6月)

## ② 根拠となる情報の集め方

### レポート・論文の根拠にできる“信頼性”の高い資料



※ リモート の表示があるものはリモートアクセス (RemoteXs) を利用できます。  
詳しくはこちら。

### 辞書・事典／図書

#### ■ 電子書籍 (Maruzen eBook Library)

リモート

▶ <https://elib.maruzen.co.jp/>

丸善雄松堂が提供する電子書籍サービスです。

### 雑誌記事・論文

#### ■ 日経BP記事検索サービス

リモート

▶ <https://bizboard.nikkeibp.co.jp/academic/>

日経BP社発行の雑誌記事を検索してテキスト版またはPDF版で読むことができます。

#### ■ 東洋経済 デジタルコンテンツ・ライブラリー

リモート

▶ <https://dcl.toyokeizai.net/ap/cert/89e40c2311cbeb15db2335706c7a4790/d41d8cd98f00b204e9800998ecf8427e/>

東洋経済新報社の雑誌記事を検索してテキスト版またはPDF版で読むことができます。

### 新聞記事

#### ■ 日経テレコン

リモート

▶ <http://t21ipau.nikkei.co.jp/ipauth/auth/auth?sid=1>

日本経済新聞社の記事を検索してテキスト版またはPDF版で読むことができます。

#### ■ 聞蔵IIビジュアル

リモート

▶ <http://database.asahi.com/>

朝日新聞の記事検索サービスです。テキスト版またはPDF版で読むことができます。

#### ■ ヨミダス歴史館

リモート

▶ <https://database.yomiuri.co.jp/rekishikan/>

読売新聞の記事検索サービスです。テキスト版またはPDF版で読むことができます。

# レポート・論文の書き方について

千葉商科大学附属図書館

Ver.1.2 (2021年6月)

## ③ レポート・論文のルール

※ **リモート** の表示があるものはリモートアクセス (RemoteXs) を利用できます。  
詳しくは[こちら](#)。

### 基本が学べる電子書籍

#### ■ 電子書籍 (Maruzen eBook Library)

リモート

▶ <https://elib.maruzen.co.jp/>

丸善雄松堂が提供する電子書籍サービスです。

#### 電子書籍の利用方法

- ① タイトルや著者名で検索し、読みたい本を選ぶ。
- ② 【閲覧】 ボタンをクリックし、Web上で本を読む。
- ③ 【印刷/保存】 ボタンをクリックし、ファイルをダウンロードして印刷する。  
※コンテンツによりダウンロードできるページ数は異なります。また、契約によりダウンロードができないコンテンツもあります。

#### その他の電子書籍を探すには……

図書館webサイトのOPAC ([詳細検索](#))  
で「資料区分」の「電子書籍」に  
チェックを入れて検索してください。



学内からアクセスする場合、画像をクリックすると閲覧ページへ進みます。

### 引用の仕方やソフトの習得

#### ■ 日経BP記事検索サービス

リモート

▶ <https://bizboard.nikkeibp.co.jp/academic/>

日経BP社発行の雑誌記事を検索してテキスト版またはPDF版で読むことができます。雑誌発行日 (雑誌の発売日) の1週間後から検索可能です。

ヘッダメニューの「論文・レポートを書く」は、日経BP記事検索サービスを手軽に論文・レポート作成に活用するためのナビゲーションページです。

- 「(1) 効率的に記事を探す」
  - 「(2) 記事の引用の仕方を知る」
  - 「(3) 文書作成のためにWordやExcel、PowerPointをきちんと習得する」
- という3つのステップに注目して構成。これらの段階ごとに、最適化された機能・コンテンツを提供しています。

引用：日経BP記事検索サービス 知りたい情報別キジケンチュートリアル内の『「論文・レポートを書く」の上手な使い方』  
([http://bizboard.nikkeibp.co.jp/academic/howto/tutorial\\_01.html](http://bizboard.nikkeibp.co.jp/academic/howto/tutorial_01.html) 2020年6月18日閲覧)